

■コメント

1. 手足口病

定点当たり 1.79人と、前週と比べ増加しました。広島市では数年おきに比較的大きな流行が見られます(次頁参照)。

手足口病は、基本的には予後良好な疾患ですが、頭痛、嘔吐、高熱を伴ったり、合併症として髄膜炎や脳炎を起こすことがありますので、十分注意が必要です。

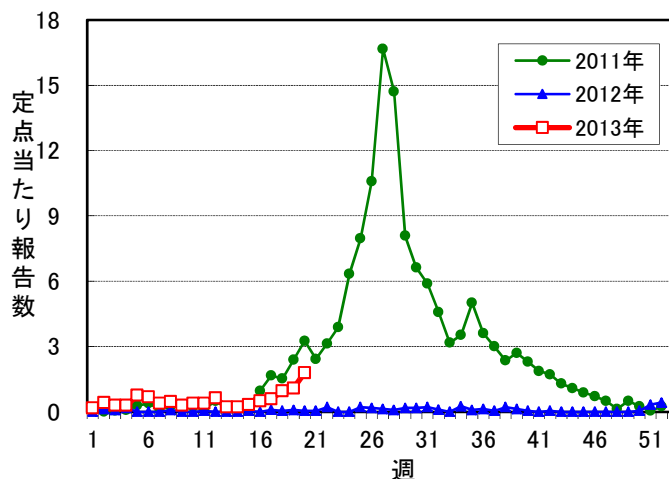
2. 感染性胃腸炎

定点当たり11.4人と、ほぼ横ばいで推移しています。また、感染性胃腸炎の集団発生が1件報告されており、集団生活の場では手洗いの励行など、感染予防対策を心がけましょう。

3. 風しん

2件の報告があり、今年の累計は12件となりました。感染の拡大を防ぐためにも、これまで風しんにかかっていない方、予防接種を受けていない方は予防接種を受けましょう。

手足口病の流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年(注)間	発生記号	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年(注)間	発生記号
インフルエンザ	28	0.76	0.48	⇒	ヘルパンギーナ	-	-	0.29	
咽頭結膜熱	19	0.79	0.32	⇒	流行性耳下腺炎	11	0.46	0.61	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	29	1.21	1.98	⇒	RSウイルス感染症	7	0.29	0.03	
感染性胃腸炎	274	11.42	6.93	⇒	急性出血性結膜炎	-	-	0.05	
水痘	26	1.08	1.55	⇒	流行性角結膜炎	3	0.38	1.08	
手足口病	43	1.79	1.44	⇒	細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	-	-	0.48		無菌性髄膜炎	1	0.14	0.06	
突発性発しん	12	0.50	0.56		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.46	
百日咳	1	0.04	0.33		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	62	男性(30歳代)・1人、男性(60歳代)・1人
3	コレラ	1	1	男性(40歳代)・推定感染地域: 国外
4	レジオネラ症	1	4	男性(60歳代)・市外
5	ウイルス性肝炎	1	3	男性(50歳代)・B型
5	風しん	2	12	女性(10歳代)・1人、女性(20歳代)・1人

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	R S ウ イ ル ス 感 染 症	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	クラ ミ ジ ア 肺 炎
報告 数	広島市	第16週	80	14	23	237	15	12	-	16	-	1	7	7	-	6	-	-	1	-
		第17週	62	12	35	292	29	14	-	11	-	1	6	1	2	6	-	-	2	-
		第18週	51	5	21	185	15	22	-	6	-	-	5	2	-	4	-	-	1	-
		第19週	29	14	26	256	33	26	1	13	1	9	3	2	-	6	-	-	-	-
		第20週	28	19	29	274	26	43	-	12	1	-	11	7	-	3	-	1	-	-
定 点 当 た り	広島市	第16週	2.16	0.58	0.96	9.88	0.63	0.50	-	0.67	-	0.04	0.29	0.29	-	0.75	-	-	0.14	-
		第17週	1.72	0.50	1.46	12.17	1.21	0.58	-	0.46	-	0.04	0.25	0.04	0.25	0.75	-	-	0.29	-
		第18週	1.42	0.22	0.91	8.04	0.65	0.96	-	0.26	-	-	0.22	0.09	-	0.50	-	-	0.14	-
		第19週	0.78	0.58	1.08	10.67	1.38	1.08	0.04	0.54	0.04	0.38	0.13	0.08	-	0.75	-	-	-	-
		第20週	0.76	0.79	1.21	11.42	1.08	1.79	-	0.50	0.04	-	0.46	0.29	-	0.38	-	0.14	-	-
	全国	第18週	2.36	0.30	1.39	5.99	0.93	0.32	0.05	0.40	0.01	0.05	0.19	0.12	0.02	0.42	0.02	0.02	0.47	0.02
		第19週	1.91	0.47	1.88	8.04	1.55	0.38	0.08	0.61	0.01	0.07	0.26	0.12	0.05	0.65	0.01	0.03	0.45	0.06

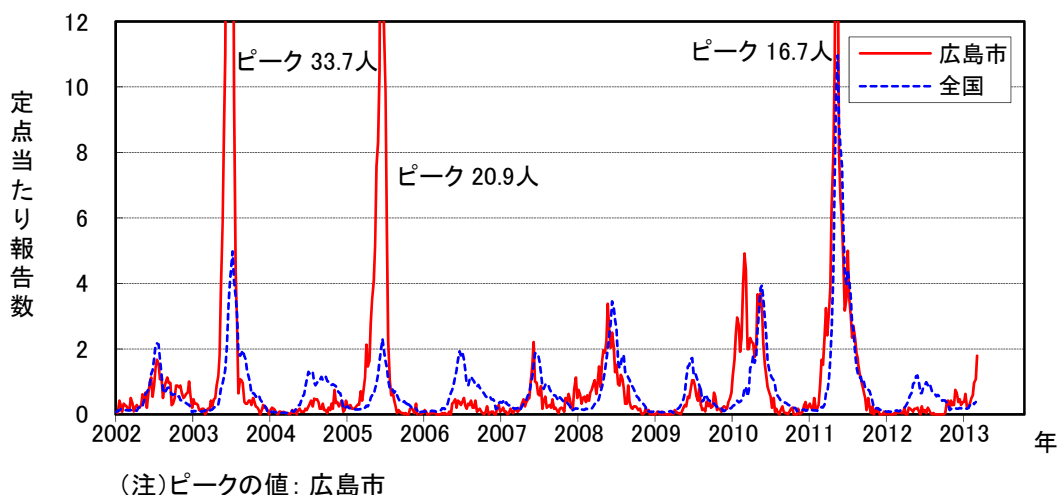
■新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(39.0) 紅斑 上気道炎	29	男	2013/04/09	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスA(H3)型
(急性)脳症	発熱(40.3) 発疹 気管支炎 脳炎 脳症 意識障害 熱性痙攣	1	女	2013/04/06	髄液	コクサッキーウイルスA6型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市と全国における手足口病の定点当たり報告数の推移



手足口病は、幼児を中心に主に夏に流行が見られる疾患です。

広島市では2003年、2005年、2011年に大きな流行となりました。

予防には手洗い・うがいの励行が大切です。

この疾患は、回復して症状がなくなっても、1か月くらいは便などにウイルスが排泄されることがあるので、注意が必要です。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2013年第20週(5月13日～5月19日)